

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和7年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和7年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和7年6月9～26日	令和7年3月24日～4月16日
受験申込書の受付(写真要)	令和7年6月11日～26日	令和7年4月1日～16日
試験日	令和7年11月23日(日)	令和7年7月21日(月・祝日)
筆記合格発表	令和7年2月	令和7年11月
口頭試験	なし	令和7年12月～令和8年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

JTCCにおいて、技術士第一次試験、技術士第二次試験についての受験講座を開催します。

2025年度 JTCC 技術士第二次試験受験講座案内

日程	内容
3月10日(月)	講座の受講申込締め切り
3月22日(土)	オリエンテーション、必須科目
4月 5日(土)	選択科目1
4月19日(土)	選択科目2
5月17日(土)、18日(日)	演習問題解答解説と添削指導
5月31日(土)	技術士第二次試験模擬試験
6月14日(土)、15日(日)	模擬試験問題解答解説と添削指導

受講料金 88,000円 (再受講者 55,000円)

詳細は、JTCC ホームページをご覧ください。

●技術士第二次試験は令和7年7月21日(月・祝日)に行われます。

詳細は、日本技術士会ホームページをご覧ください。

●「2025年度 TES 受験講習会(オンライン)」のご案内

詳細は添付資料、或はホームページをご覧ください

- 3月6日 オープンセミナー(オンライン)を行います。
- 3月29日～6月8日 8日間の講座を実施します。
- 受講コースは、6区分しています。
- 受講料金 コースにより異なります。
- 申込方法 ホームページをご覧ください。
- 申込締切 3月21日(金)です。

●2024年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたい方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館6階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、同時に講義内容をオンライン配信いたします。

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただけます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和7年度「繊維基礎講座」

今年度は終了しました。

●令和7年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾”

今年度は終了しました。

●JTCC「公開講演会」

第4回先端繊維技術セミナー

主催:日本繊維技術士センター 協力:日本技術士会近畿本部

開催日時:2025年3月14日(金) 13時30分～16時30分

講演方法:Teams によるオンライン公演

演題1 「SDGsに資する次世代繊維材料素材の創出・染色・加工技術の伸展」

講師:廣垣和正 福井大学学術研究院工学系部門 繊維先端工学講座 教授

演題2 「ナノファイバー技術の研究開発から事業化までの取り組み」

講師:渡邊 圭 株式会社ナフィアス 代表取締役

兼任) 信州大学先端領域融合研究所 繊維科学研究所 特任教授

参加費: 会員 3,000円(消費税込み) 会員外 4,000円(消費税込み)

申込締め切り: 2025年3月7日(金)

申込方法: JTCC ホームページの講演会案内

問い合わせ先: 日本繊維技術士センター(JTCC)本部 担当 源中 TEL:06-6484-6506

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

大阪事務所閉鎖のお知らせ

日本化学繊維協会は諸般の事情により、2024年12月13日をもって、大阪事務所を閉鎖いたしました。長きにわたる同事務所へのご愛顧に心から感謝申し上げます。今後は以下の東京本部へのご連絡をお願いいたします。

日本化学繊維協会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-11(繊維会館7階)

電話(03)3241-2311(代) FAX(03)3246-0823

繊維ハンドブック2025年版 予約受付を開始致しました

『繊維ハンドブック』の「2025年版」が、2024年12月下旬に発刊しています。

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

・2024年度の染色加工実績の報告が掲載されています。

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(織技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(織技協)

・<特定タンパク質低減加工SEKマーク>の認証開始

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

・「令和7年新春賀詞交歓会」が、1月8日にリーガロイヤル大阪にて開催されました。

3月・4月 TES会行事

各行事へのお申込みは、右下に記載された二次元コードから可能です。

また、記載以外の支部・行事も開催しておりますので、詳細については TES 会の公式ホームページをご確認ください。

※『TES 会本部事務局』で検索してください。

中部

基礎講座セミナー

【日時】 3/15 (金) 13:00～15:30

【場所】 名古屋文化短期大学
(地下鉄東山線 新栄町液徒歩 3分)

【内容】 講師：スタイレム瀧定大阪(株) 業務推進部
環境品質管理室 室長 森田 芳弘氏
繊維業界における、LCA の重要性を明らかにし、
具体的な算出手法やデータ収集方法、原単位の
取扱いについて詳しく解説します。

【参加費】 会 員：1000 円
非会員：2000 円

【締切】 3/9 (日)



北陸

繊維製品品質管理講座②

【日時】 3/22 (土) 13:30～17:00

【場所】 リモートにて開催

【内容】 講師：TES 会北陸支部 事務局
(元 QTEC 福井所長) 大木 信雄氏
色が材料や製品に与える影響、そして脆化や破
損に関する具体的な事例について専門的な視点
から、詳しく解説します。

【参加費】 会 員：2000 円
非会員：3000 円
※資料、郵送代含む

【締切】 3/11 (火)



東日本

ライフサイクル研究会 講演会

【日時】 4/9 (木) 14:00～16:00

【場所】 ティアラこうとう B1 階 大会議室

【内容】 講師：(一財)メンケン品質検査協会
業務部 神崎 晃氏

品質管理と最新の話題について、実際に寄せ
られた苦情事例や試験とともに解説します。詳
細は HP をご覧ください。

【参加費】 会 員：1000 円
※会員限定の行事です

【締切】 4/6 (日)



九州

令和7年度 第1回講演会

【日時】 4/22 (金) 13:30～17:00

【場所】 JR 博多シティ 10 階会議室 (G+H)

【内容】 講師：(一社)関西繊維商品めんてなんす
研究会 名誉会長 齊藤幸子氏

繊維産業におけるクリーニング業界の進展、
問題点、特にトラブル事例について解説します。
苦情品の持参も歓迎し、実物を見ながら問題点
を検討します。

【参加費】 会 員：1000 円
非会員：2000 円

【締切】 4/22 (水)



ファッションビジネス必携資格
繊維製品品質管理士



一般社団法人 日本衣料管理協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-11-13-205
電話：03-3437-6416
TES ホームページ：https://www.tes-shikaku.jp

繊維製品品質管理士



◆繊維製品品質管理士(TES)とは

繊維製品品質管理士(TES)は、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図り、製造や販売を適切な方向に導くスペシャリストです。

WEB 出願 始めます！

皆様に出願していただきやすいよう、2025年度よりWEB出願を導入いたします。詳しくは、HPもしくは試験実施要項パンフレットをご覧ください。

◆試験科目(5科目)

短答式試験〔基礎知識を問う〕

- ①繊維に関する一般知識
- ②家庭用繊維製品の製造と品質に関する知識
- ③家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題に関する知識

記述式試験〔識見・応用能力を問う〕

- ④事例
繊維製品の品質・性能に関する消費者苦情の発生を未然に防止するための製品企画および品質管理に関する応用能力の有無を問います。
- ⑤論文
社会および繊維産業の現状の理解のうえに、繊維製品品質管理士として必要な識見を問います。

2025年度試験日

7月13日(日)

試験会場

東京試験場	東京23区(予定) <small>後日HPでお知らせします</small>
名古屋試験場	名古屋プライムセントラルタワー
関西試験場	京都女子大学
福井試験場	福井大学 文京キャンパス
倉敷試験場	倉敷ファッションセンター
福岡試験場	JR博多シティ会議室

◆試験の詳細・受験テキストの

お申し込みはこちら

<https://www.tes-shikaku.jp>



事前エントリー

2月1日

出願受付

4月1日~5月23日

受験票のお届け

6月中旬

試験日

7月13日(日)

お問い合わせ先

一般社団法人 日本衣料管理協会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-11-13-205

TEL 03-3437-6416 FAX 03-3437-3194

<https://www.jasta1.or.jp>

E-mail:jasta@mtb.biglobe.ne.jp



要項発表 4月1日

*試験結果発表 9月中旬

*資格認定日 11月1日

※試験会場は変更する場合があります。最新情報は随時HPにてご案内いたします。

Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆〈繊維学会誌〉 2025年2月号



〈「ビジョン」2030年に向けた挑戦、次の10年に向けた展望、今後〉

- 医療における繊維材料 信州大学 橋本朋子
- 熱可塑性高分子/炭素繊維複合材料における界面特性とその制御 福井大学 植松英之
- スポーツ向けテキスタイルの機能性 信州大学 丸 弘樹
- 高強度ポリエチレン繊維の技術と最近の動向 東洋紡エムシー(株) 鴨崎 剛、福島靖憲
- PBO 繊維技術と最近の動向 東洋紡エムシー(株) 津島広樹
- パラ型アラミド繊維の概要と展望 帝人(株) 大西将道
- 高強力液晶ポリマー繊維<ベクトラン®>の特性と用途開発 (株)クラレ 小泉 聡
- 〈E-スマートテキスタイル技術者のための、いまさら聞けない電気工学(2)〉
電気抵抗の測定方法 東京大学 前田郷司
- 生理用ナプキンの備品化で、職場を変えていく。花王ロリエの取り組み 花王(株) 松永沙都子

◆〈繊維製品消費科学会誌〉 2025年1月号



解説

- JIS L 0001 繊維製品の取り扱いに関する表示記号及びその表示方法の改正について (一社)繊維評価技術協議会 野村憲二
- 濡れ現象を利用した蚊の忌避技術 花王(株) 飯倉寛晃
- ファインバブルの水系洗浄への応用 共立女子大学 山口庸子
- 震災への衣服の備え 高崎健康福祉大学 内田幸子
- 革新複合紡糸技術NANODESIGN®を活用した新規高機能・高感性繊維素材の
開発・展開 (株)東レ 松本晃一、増田正人、伊達寛晃、中道慎也、川原慎也、吉開太一

◆〈繊維機械学会誌〉 2025年1月号



○紡績技術の系統化調査～1950年以降を中心として(その3)

- 国科博物館産技史 松本龍守
- ANEX2024(アジア国際不織布産業総合展示会・会議)視察報告 日本不織布協会 矢井田 修
- 「縫い目のない最新ニット技術」ホールガーメント®とは？
—ニット生産リードタイムを短縮し、サステナブルなモノづくりを— 島精機(株) 松本裕起

◆<日本技術士会誌> 2025年1月号



<知らされる技術分野特集>

○知らされる技術分野

繊維部門 枝村正芳によって「OVOVEL」が紹介されている。

- 卵殻膜由来のリサイクル繊維「OVOVEL」 (株)ファーマフーズ 古賀啓太
- 世界の高速鉄道用シンプル架線の比較 電気電子部門 島田健夫三
- 湿度計測の世界一露点計測技術とその応用 金属部門 橋本英樹
- 日本の植物防疫 農業部門 津野賢一
- 人造米の製品課技術と未来技術展望 農業部門 江本三男
- 魚の加工残滓から可食部を取り出し歩留りを向上させる設備について 水産部門 林 英一
- 「アート」「感性」を支える技術 情報工学・電気電子部門 長嶋洋一
- 地方だってできる！ものづくりへの挑戦 建設部門 久保 元

(月刊誌)

◆<加工技術> 2025年1月号



<2025年“新時代”に挑むビジョン>

- 資源循環システムを目指した繊維産業の活性化 (一社)JTCC 西中久雄
- 激動の時代を乗り切り魅力的な染色整理業へ進化 (一社)日本染色協会 後藤勝則
- 環境に配慮した成長分野への進化 福井大学 堀 照夫
- 繊維産業のデジタル化への展望 Advanced Cosulting Partners 伊藤高廣

◆<不織布情報> 2025年1月号

企業紹介のみ



織研新聞

○2024年1～10月 の衣料品の輸入（数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比）

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	1224	8,157	620	6,409	1844	55.0	14,556	47.2
		▲1.8	2.5	▲10.7	▲5.0	—	—	—	—
2	ベトナム	410	3,185	144	2,723	554	16.5	5,908	19.1
		15.1	16.9	▲4.8	4.6	—	—	—	—
3	カンボジア	160	951	64	899	224	6.7	1,850	6.0
		23.4	2.1	9.9	17.0	—	—	—	—
4	バングラディシュ	205	947	74	941	279	8.3	1,888	6.1
		2.2	2.1	10.4	16.6	—	—	—	—
5	ミャンマー	97	502	89	1,131	186	5.5	1,633	5.3
		9.2	1.7	▲4.9	▲7.2	—	—	—	—
6	イタリア	1	499	1	774	2	0.1	1,273	4.1
		▲4.0	15.7	▲6.0	17.5	—	—	—	—
7	インドネシア	42	378	40	640	82	2.4	1,018	3.3
		▲14.9	▲7.4	▲5.9	3.8	—	—	—	—
8	その他	128	1,331	53	2,199	181	5.4	4,618	15.0
		—	—	—	—	—	—	—	—
全世界		2,267	15,950	1,085	14,906	3,352	100	30,856	100
		2.7	6.4	▲7.8	0.9	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtccnews@mbrnifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtccnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtccnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469